

会議録様式

審 議 会 名	杉戸町地域公共交通会議
開 催 日 時	令和6年5月21日（火） 14:00～15:15
開 催 場 所	杉戸町コミュニティセンター 多目的室1
会 議 の 議 題	令和7年度以降の町内巡回バス運行方法の見直しについて
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開 （公開の場合傍聴者数 5人）
	(非公開の場合理由)
出席委員氏名	窪田裕之、田沼健一、平子章、関根肇、高原昭、木村三樹男、藤田敏男、後藤茂夫、高橋司、荻原弘司、宮田雄一（代理出席）、坂井貴夫、古川美和、西岡佳孝（代理出席）、伊塚武史、小野寺満 (欠席者) 鈴木唯之、飯塚光弘、岡田忠彦、木村松雄
審 議 の 概 要	<p>1 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 杉戸町地域公共交通の考え方 ・ 次期町内巡回バス運行計画素案 <p>2 主な意見</p> <p>別紙のとおり</p> <p>3 会議結果</p> <p>主な意見を基に運行計画素案の修正を検討し、パブリックコメントで広く町民等の意見を聞いた上で、次回会議で再度協議する。</p>

(別紙)

○質疑・意見内容(概要)

Q 1. (朝日自動車(株) 田沼委員)

利用者が少ない停留所を廃止することだが、「何人以上利用者がいれば設置する」「利用者がいなければ廃止する」といったことを住民の方々に分かっていただき、利用者を増やすための方策が必要ではないか。

A 1. 今回廃止を予定しているのは、1年を通じてほぼ利用がない箇所。廃止をする際は、地元の区長さん等を通じて説明し、ご理解いただけるようにする。利用が少ない停留所を全て無くすわけではなく、地域性も鑑みて残さなくてはいけない箇所もある。「何人以上」といった基準があれば良いと思うので、今後検討してまいりたい。

Q 2. (朝日自動車(株) 田沼委員)

タクシー補助について、「町外でも利用可能」となっている。朝日自動車のタクシーは杉戸以外にも営業所があるが、それらすべてが対象となるのか。

A 2. 杉戸営業所のみで想定している。町内と町外間の移動も可能という意味で、例えば「ココティすぎと」まで巡回バスで行き、タクシーで幸手市へ行くというような利用ができる。

Q 3. (杉戸町区長会 藤田委員)

幸手市内にある東埼玉総合病院に巡回バスで行き、診察の帰りにタクシーを利用する時は、補助の対象になるのか。

A 3. 対象になる。ただし利用できるのは資料にある町内タクシー業者3社のみ。

【意見1】(太平交通(株) 平子委員)

宮代町のタクシー補助券は乗降場所のいずれかが宮代町内の場合のみ使える。

【意見2】(埼玉運輸支局 坂井委員)

路線延長や運賃割引の変更があるため、認可申請が必要となってくる。運賃の協議をする際は、意見を広く募集する必要があるので、6月6日からのパブコメには運賃も含めて記載した方が良い。

【意見3】(埼玉県バス協会 関根委員)

増便の要望が多いとのことだが、バスの運転手が不足しており、増やしたくても中々増やせないなので、増便には対応できない状況となっている。バスを止めないように尽力しているが、日本全体での人口減少もあり、一企業では

どうにもならない状況になっているため、県や国も含めて自治体の支援をいただきたい。

Q 4. (埼玉県乗用自動車協会 高原委員)

タクシーはドアツードアのサービスを提供できる唯一の公共交通機関であり、各方面に活用いただきたい。この度、タクシー補助の制度を検討していただけるのは大変ありがたい。資料には「協議会の予算の範囲内」と記載しているが、十分対応できる予算を組んでいるという理解でよいのか。

A 4. 巡回バスの年間利用者が約2万人で、その何割が補助を利用するのかはやってみないとわからないところがあるので、令和6年度の下半期、例えば1月から3月などに実証実験を行い、どの程度の予算が必要か検討してまいりたい。基本的には年間を通じて足りると想定している。

Q 5. (杉戸町議会議員 宮田委員)

資料の説明で、土日運行をしない理由として「令和3年度の土日運行の利用者が平日の半分ぐらいだった」とお話いただいたが、令和3年度の土日運行はワクチンの集団接種のための運行だったと思うので、これを土日の利用者が少ない根拠とするのは厳しいと感じる。それを考慮した上で土日運行を検討してほしい。

A 5. 幸手市では土曜日運行をしているので、その状況も踏まえて今後検討してまいりたい。令和7年度からの運行については運転手の確保といった事業者の状況もあり、近隣自治体の土・日の利用実績を確認しながら進めていきたいと思うが、基本的には令和7年度からはまず平日の運行を確実に運行していただけるようにしていきたい。

Q 6. (杉戸町区長会 藤田委員)

東武動物公園駅の近くの古川橋に停留所を設置しているのと同様に、姫宮駅の近くにかけている橋周辺に停留所を設置してはどうか。

A 6. 橋がかけられている場所から姫宮駅はかなりの距離があると思われます。

Q 7. (杉戸町区長会 荻原委員)

私が区長を務める25区内にある「中山商店前」停留所が廃止になるとのことだが、隣組長などを集めて説明する必要がある。後日集まる予定があるので、私の方で説明してもよい。

A 7. 事務局で説明に行くことも含めて後日調整する。ただし「中山商店前」についてはほぼ利用者がいない停留所であるので御理解いただきたい。

【意見4】（杉戸町区長会 後藤委員）

今後、より便数が増えていけばありがたい。

Q8.（杉戸町区長会 高橋委員）

巡回バス1台ごとの乗車率はどれくらいなのか。

A8. 乗車率を%で出すのは難しいが、参考としては、3コース合計で1日80名から90名程度利用いただいている。

Q9.（杉戸町区長会 木村三樹男委員）

アンケート結果を見ると、通院を利用目的としている方が33.7%と多い。病院利用者に配慮したコースになっているのか。

A9. ご質問のとおり、東埼玉総合病院の利用者がとても多い。変更後においても従来通りすべてのコースで東埼玉総合病院を利用できるようになっている。また、病院からの帰りでバスの時間が合わないという意見があるのでタクシー乗継助成を新設したい。

Q10.（朝日自動車（株） 田沼委員）

アンケート結果によると駅利用者も多いが、巡回バスが今のところ東武動物公園駅に乗り入れていないのは、当社が民間事業としてやっているところに巡回バスが安い運賃で入ってこられると事業が厳しくなってしまうという事情があり、現在は古川橋までとなっている。今後東武動物公園駅東口が整備されると伺っているが、乗り入れについては何とかご配慮いただきたい。

A10. 東武動物公園駅の乗り入れについては確かに住民要望がかなりある。駅前広場を整備する段階では、町としてはできるだけ乗り入れできるように検討はしていきたいが、事業者とよく調整を図りながら進めてまいりたい。現時点では駅前広場は未整備なので、今後の検討課題としていきたい。

Q11.（朝日自動車（株） 田沼委員）

今回の経路見直しについて、「中山商店前」を廃止し運行時間が短くなるものの、一般路線バスと並行して走る区間が増えてしまう。要望になるが、次回資料作成時には、当社一般路線バスの路線図も合わせて記載していただくと良い。

A11. 巡回バス利用案内の路線図では民間路線バスの停留所も記載している。今回の会議資料では図面が小さいので入れられなかったことについてはお詫び申し上げる。

【意見5】（太平交通（株） 平子委員）

我々タクシーは地域の公共交通機関という意識を持って運行している。免許返納した方にはタクシー会社の負担で料金の1割引、身体障害者も1割引といっ

たサービスを実施しており、今度の補助券を合わせればかなりの割引になると思う。ぜひタクシーの利用をもう少しいただいて、バスとも協力していければよいと思う。